

## ワークキャンプ12 2019/11/11-12 星尾林道復旧工の確認と冬季閉鎖作業（山荘）

天気が良い晴れの日でも11月になると標高1000mの山荘は昼間でも外気温3℃、肌寒い季節です。台風19号の豪雨で崖崩れしていた星尾林道は復旧工事（簡易）が行われて車の通行が出来るようになりました。しかし、大河原橋には「通行止め」（佐久市役所）の表示が出ていて道路が陥没していたり、アスファルトが盛り上がっている場所や、崖崩れの斜面はそのままむき出しの状態なので、また大雨が降れば崩れそうな場所もありました。そして、樹木の根があらわな状態の大木もあり、道路に倒れてきそうです。

今回は尾方邸に置いてあった単管パイプや足場などを山荘に運んで整理して保管。ホールや倉庫・キャビンなどの点検とログハウスの閉鎖が目的でした。山荘と場内には台風による被害は無かったので一安心しました。また、人が進入した様子も無く電動工具やチェーンソーなども保管状態は良く、いつでも使える状態でした。作業は2時間ほどで終了しましたが、朝早く出発して東御の尾方邸で積み込み。山荘で荷下ろしなどの作業を行ったので、今日は山荘に一泊して明日帰ることにします。さてと薪ストーブに火を入れましょう。

